

第45学年週刊情報誌 伊川谷通信

45回生版

兵庫県立伊川谷高等学校 45回生
発行所 〒651-2104
神戸市西区伊川谷町長坂 910-5
県立伊川谷高校 印刷室
電話 代表 078-974-5630
FAX 078-974-5631
http://www.hyogo-c.ed.jp/~ikawadani-hs/

紙面から
5 4 3 2 1

四十三回生堂々卒業！
帰ってきた学年末試験
君のハートにズキーン
今年度最後の宝探し
生徒総会もオンライン

兵庫県立
伊川谷高等学校
校歌(2番)

作詞 黒部 亨
作曲 岡村 健治

豊かなる
天地の恵み 身に享けて
いにしえ人の住みし里
友情の ゆるぎなく
協同のこころ 培うところ
たのしき母校 伊川谷高校

学年キャッチフレーズ
笑顔・夢

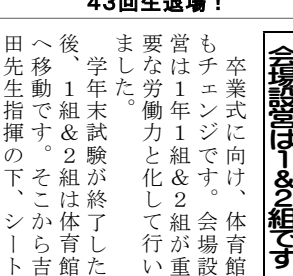
校訓
自主 協同

四十三回生堂々卒業！

令和2年度卒業証書授与式、行われる

2月26日(金)、ちよっと寒さも戻ってきたこの日、43回生の卒業式が行われました。感染症対策のため、歌は歌わず聴くのみです。来賓もPTA会長のみ、在校生も送辞を読む生徒と放送部の生徒のみ、保護者は各家庭1名のみです。でも、式は実施できました。これは本当に感謝です。

9時55分、卒業生26名の入場が始まりました。続く卒業生一人一人の呼名と代表生徒による卒業証書授与は変わりがありません。



43回生退場！

「冬は必ず春になる！」から始まり、「失敗する事は未来への階段を上った事」という話をされました。卒業生答辞では、「変えるにはリスクが伴う。変えないのはもっと大きなリスクが伴う」という話が出てきました。45回生のみんなに聴かせたかったです。

式が終わって卒業生退場では、起立した瞬間、互い違いに並んでいた卒業生がサッと一列になりました。メチャ美しい動きでした。43回生の皆さん、今までありがとう！バトンもしっかりと受け取りました！

卒業式に向け、体育館もチェンジです。会場設営は1年1組&2組が重要な労働力と化して行いました。

学年末試験が終了した後、1組&2組は体育館へ移動です。そこから吉田先生指揮の下、シート敷きとパイプ椅子の設置が行われていきます。

「シートの端、5cm位重くて！」

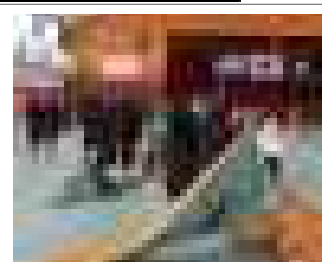
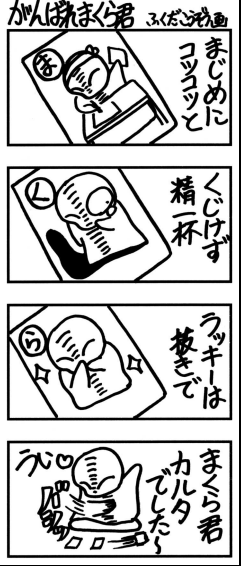
「パイプ椅子の真ん中の線を緑色に重ねる！」

「そうです、椅子の設置など大体の目安で行うのではなく、ちゃんと縦横揃う様にヒモを張って位置合わせをしていますので、その甲斐あって、見た目キレイな席配置となるのです。」

「きやははっ♡」

こういう事を面倒がらず楽しんでくれる生徒達、本当にステキです(笑)この調子で、入学式の式場設営もよろしくね。

- 1 開式の辞
- 2 国歌演奏
- 3 卒業証書授与式
- 4 学校長式辞
- 5 PTA会長祝辞
- 6 祝電・祝詞披露
- 7 在校生代表送辞
- 8 卒業生代表答辞
- 9 校歌演奏
- 10 閉式の辞

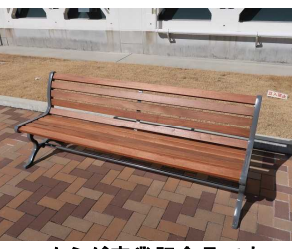


設営中の様子

記念品贈呈式&各賞授与式

卒業式前日の2月25日(木)の午後、記念品贈呈式・感謝状・学業成績優秀賞・各賞授与式。例年は全校生が集う最後の機会でしたが、本年はコロナ対策により43回生のみで行われました。贈呈記念品の内訳は、

43回生から学校へ
『ベンチ一脚』(中庭に設置済)
『卒業証書ホルダー』
同窓会から43回生へ
『図書カード』
生徒会から43回生へ
『印鑑』



こちらが卒業記念品です

卒業式当日は生徒会役員や部活動の部長として貢献してくれた生徒に贈られました。校長先生は感謝状を渡し、「ありがとう」の一言を添えられました。

「おつ、やった♡」
「進級は進級は？神様♡」
アヒルやエントツの不安が残り、家の電話が鳴る度にドキドキしてしまいます。
短時間で試験を返す為、担任も必死でした。短時間で効率よく返却するため、各教科の答案を一つに束ねた担任も、お疲れ様です。

特色選抜合格発表

学年末試験最中の2月20日(日)、本校丸池前にて特色選抜入試の合格発表が行われました。刻は14時、息をのむ瞬間です。

「きゃー、うわあ！」

声にならない声と共にウサギさんの様に飛び跳ねる『伊川谷高校46回生確定者』達でした。

合格発表の掲示を見て

ついでこの日が...JR学期定期販売終了!

JRを使っている、部活をしていない生徒のお財布にちょっと優しくした『JR学期定期』が今年度をもって廃止となります。

「え〜、そんなつ、これからオラ達はどげーして通学したらええんだば〜」ちょっと時代劇風に嘆いてみても始まりません。今まで学期定期を利用していた人は、今後は1・3・6ヶ月定期を購入し、日数が足りない場合は切符等での調節となります。ご注意ください！

※1 金八先生season2で放送室に立てこもり、中島みゆきを流行らせた人
※2 曲名は『15の夜』『卒業』
※3 他校の実話 ※4 本校の実話

野田先生も東で返却

「おつ、やった♡」
「進級は進級は？神様♡」
アヒルやエントツの不安が残り、家の電話が鳴る度にドキドキしてしまいます。
短時間で試験を返す為、担任も必死でした。短時間で効率よく返却するため、各教科の答案を一つに束ねた担任も、お疲れ様です。

天性人語45th

近年メディア等で学校の校則について意見が交わされている。「ブラック校則」などと呼ばれる、その存在を疑問視される校則も多々ある。今回は、この『校則』について考えてみよう。

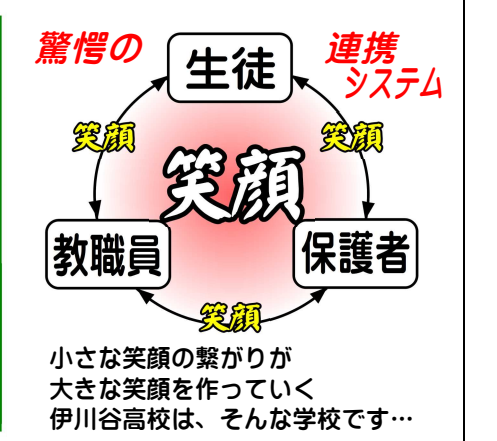
▼今では親世代でも経験者は少数となったが、かつてすべての神戸市立の中学校には「男子は全員丸刈り」という校則があった。当時高校の入学式は丸刈りの男子ばかり、県外転居者の筆者は、「神戸の中学生はみんな野球部員か〜」と驚いた覚えがある。今では考えられない事だが、長髪の新入生といえば、県外転居者か神大付属明石中学校からの入学者だけであった。▼1988年の新設中学で同校則が採用されなかったのをきっかけに、徐々に『丸刈り校則』は廃止され、阪神・淡路大震災のあった1995年に全廃された。▼しかし『丸刈り校則』があった当時は校内暴力問題の全盛期、あちこちの中学校で「加藤優君」の様な生徒がおり、多くの若者が尾崎豊の曲のサビ『盗んだバイクで走り出し』『夜の校舎窓ガラス壊してまわった』※を口ずさんだ。そんな学校の抱えていた当時の状況も理解する必要がある。▼当然、状況が変われば段階を経て校則が変わるのも当然の事である。ここで間違えてはならないのは、校則とは『生徒を縛る』ためにあるのではなく、『常識を理解する』ためにあるのだ。なので少なくとも、学校にピザを頼んだり※冷水機で素麺を湯がいて※「校則にないからいいと思った！」という非常識な行動はNoである。校則に書いていない『非常識』を理解する事が最も重要な事であるのだ。(福田)

笑顔はわたしたちの
生きている証です

みんなの笑顔をささえたい 兵庫県立 伊川谷高等学校

Ikawadani

2020
45
2023th



百人一首大会の特集は次回に！

読者のページ

School Teacher @ Voice

今年度は生徒総会もオンライン!

今年度ほど『オンライン○○』という言葉が飛び交った年はないでしょう。そして今年度は『オンライン生徒総会』が行われました。

悔る事なかれ生徒総会、その内容は、

【決算報告】
1. 令和2年度事業報告について

【審議事項】
1. 令和2年度生徒会会計決算について
2. 令和3年度生徒会会計決算について
3. 令和3年度生徒会会計予算案について

など、ちょっとした株主総会も真っ青の議題が並びます。まずは生徒会からの報告です。

「活動の多くが中止・延期になりました…」

報告の最中、画面の向こうで室内電話の音が鳴り出します。こういったのを「楽しいアクシデント」と言います(笑)。

「この報告について意見がある人は、小会議室(オンラインのスタジオ)まで来て発言して下さい。」

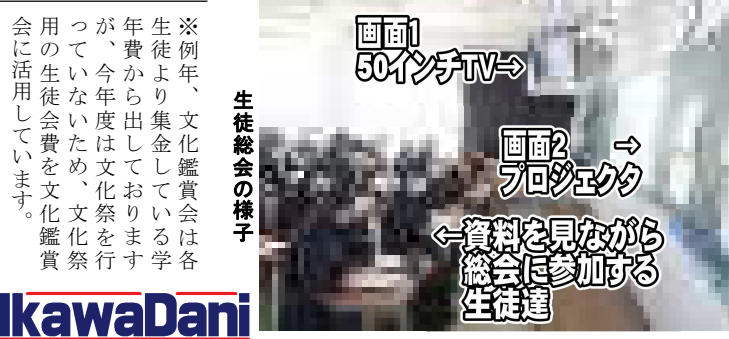
なかなか大変な要求です。しかし未だかつてこのタイミングで意見が出た事はありません。安心です。

「採決に移ります。賛成の人は拍手を！」

パチ。パチ。パチ。

この拍手、キチンと小会議室まで届いているか? 会計報告には監査役までいます。本当の企業決済みたいだ(驚!)。

こんな大変な作業を、準備等も含めて生徒会の皆様、お疲れ様でした。



※例年、文化鑑賞会は各生徒より集金している学費から出してありますが、今年度は文化祭を行っていないため、文化祭用の生徒会費を文化鑑賞会に活用しています。

IkawaDani

想い届いた卒業生
諦めなかつた勝利です。

「りっ、立命館?!」

そうです、他校ではよく聞くが、本校では耳にしても滅多に合格しない大学です。そこに昨年の卒業生K君が、一浪の末、見事に合格しました。在校時より立命館大しか眼中になく、このみを受け続けていました。口だけでなく、ホンマに四六時中、休み時間もずっと勉強していた姿を思い出します。結果を聞いて、マジ涙が出ました。本当におめでとう。まだまだ頑張った者が報われる世の中でした。

花粉症の救世主です

イモムシ?!

▼イモムシ もー、何なん? 最近バレンタインでチョコのイモムシ作るの流行ってるん? I君がそれっぽい作ってたけど、真っ白すぎて、ちよつとイモムシには…(笑)。

想い届いた卒業生

▼テトリス テトリス: それは1989年に登場し、形を変えながら今でも愛され続けている『落ちブロック消しゲーム』である。

「摩天楼じゃない!」

そうです、いつもなら全クラス摩天楼のようにそびえ立っている返却物の束ですが、今回は凸凹(でこぼこ)してテトリスの様です。逐次返却している担任がいるようです。しかし! いつも試験の度これだけの提出物を頑張る君達はサイコーだぜ!

テトリスブロックの様に

朝読開始時です

梅谷君
野田君
遅い人達

▼朝読開始8時25分
朝読が始まると、A棟4階は『しくん』とします。その中を遅れてきた

君のハートにスキューン!

「君のハートにスキューン!」いきなり正門前でそんな事を言われた生徒も居るだろう? 何の事かな?!

正門前に貼ってある『AED設置してます』のシールを見て下さい。ハートに矢印が刺さってますネ、これです。

君達は本校でAEDが設置してある場所を知ってる?

①職員室のグラウンド側入り口左手
②体育教育室
③グラウンドのバックネット裏の小部屋

全部で計3台あります。



人権・ちよつと考えよ!

「命」

このコーナーで1年間、『人権』についてあれこれと書いてきたが、やはり『人権を守る』という事で一番大切なのは、『命を守る』という事であると気付かされた。

テレビや映画では、簡単に人が死んだり、その人がすぐに生き返ったりする。あり得ない話である。ゲームやマンガでは、普通に残酷なシーンが描かれている。よく規制に引っかからないものである。『現実とは違う事ぐらい分かっているわい!』

最もである。しかし、これらが人の死に対する『抵抗感』を下けている事には違いない。人の死を『想像』できないからこそ、得体の知れない様々な事件が頻発に起こっているのではないだろうか?

「この様な事をしたら、その結果がどうなるのか?」この想像力が働かなくなると、たった1つしか無い命!、自分のものであっても他人のものでもあっても、この『命』を大切にすることこそが、真に必要とされている事だろう。再度言います。たった一つしか無い、あなたや周りの人の命、大切に!

1年あれこれ

▼友情 試験直前、
「あ、筆箱忘れた!」と喚ぶK君がいました。その姿があまりに哀れだったのか、自分の消しゴムをちぎって「使え!」

と云って渡す者、シャーペンを買った者、シャーペンの芯を与える者、これを友情と言わずして、K君よ!

朝読開始時です

梅谷君
野田君
遅い人達

▼朝読開始8時25分
朝読が始まると、A棟4階は『しくん』とします。その中を遅れてきた

朝読開始時です

梅谷君
野田君
遅い人達

▼朝読開始8時25分
朝読が始まると、A棟4階は『しくん』とします。その中を遅れてきた

朝読開始時です

梅谷君
野田君
遅い人達

▼朝読開始8時25分
朝読が始まると、A棟4階は『しくん』とします。その中を遅れてきた

朝読開始時です

梅谷君
野田君
遅い人達

▼朝読開始8時25分
朝読が始まると、A棟4階は『しくん』とします。その中を遅れてきた



卒業証書授与式

兵庫県立伊川谷高等学校

卒業証書授与式

兵庫県立伊川谷高等学校

卒業証書授与式

兵庫県立伊川谷高等学校

卒業証書授与式

兵庫県立伊川谷高等学校

卒業証書授与式

兵庫県立伊川谷高等学校

卒業証書授与式

兵庫県立伊川谷高等学校